

各地の水道水から乳児の暫定規制値を超える放射性ヨウ素が検出された問題を受けて、整水器最大手の日本トリムが、家庭用整水器で処理した水道水の分析を第三者機関に依頼したところ、ヨウ素の除去効果を示すデータが得られたことが1日、わかった。整水器に使われている活性炭がヨウ素を吸着した可能性が高いという。

整水器でヨウ素除去効果

厚生労働省は「活性炭でヨウ素が減った事例がある」とし、各地の浄水場が活性炭の投入を増やしている。このため、日本トリムは3月22日に、福島県いわき市で水道水を採取し、日本食品分析センター（東京）に持ち込んだ。分析の結果、水道水はヨウ素1・31を1キ・メド当たり150分含み、乳児向けの暫定規制値（100分）を上回っていた。一方、同社の整水器で処理後の水からは、ヨウ素は検出されなかつたという。

活性炭吸着の可能性

石油連盟の天坊昭彦会長（出光興産会長）は1日、記者会見を開き、東北地方のガソリン不足について、「改善に向かっており、4月中旬には通常の状態に戻る」との見通しを示した。

石油連盟会長が見通し

石油連盟によると、東北地方の石油元売り各社の系列店は全2873店中、約79%にあたる2278店が営業を再開した。さらに今後1週間以内に79店が営業を再開した。さらに今月の中旬には通常の状態に戻る」との見通しを示した。

近畿分3月短観も地震前後で再集計

日銀大阪支店が1日発表した近畿2府4県の3月の短観で、企業の足元の景況感を示す業況判断指数（DI）はマイナス7ととなり、7四半期連続で改善した。

新興国向け輸出の回復に伴

ない」と肩を落とす。

自営業者も苦境は同じだ。

宮城県石巻市で理容店を営む

阿部裕市さん（45）は、店が1

月来ていたお客様が2ヶ月に1回に減るかもし

らず、不安は大きい」と漏

らす。

地域の重要な産業である漁業への打撃も甚大だ。岩手県

宮古市の「重茂漁業協同組合」

では780隻うち残ったのは11

隆一組合長は「

場、加工場を今

がやられてしき

額は100億円

しない」と語

信用調査会員

青森県の百貨店

7社が震災の

た。九州地方の

が、東北での

けなくなつた

た事例もあり、

日本全体に広

る。

仙台、福島工場一部再開

パナソニックは1日、仙台工場（宮城県名取市）、福島工場（福島市）で生産活動を一部再開したと発表した。仙台では電子部品、福島ではデジタルカメラなどを製造している。

両工場とも震災で壁が崩れるなどの被害があり、11日から操業を停止していた。これで操業を再開していない工場は、液晶テレビのパネルを製造するパナソニック液晶ディスプレイ（千葉県茂原市）だけとなった。

医療機関に無料PHS

簡易型携帯電話（PHS）の大手の「ウイルコム」は1日、東日本大震災による被災地の医療機関向けに、PHS端末を無料で貸し出すと発表した。1施設あたり最大10台、最長3か月間で、基本料や国内通話料を無料とする。

希望者は同社窓口（0120-716

・156、平日午前9時～午後6時）

のオペレーターに「緊急貸し出し

関経連副会長14人発表

住友グループから14人

のうち社長を含む4人が亡くなつた。菊池さんは「一瞬にしてすべてを失つた。もう地元に働く場所はないかも知れ

る。（山内竜介、山下福太郎）

岩手県大槌町の自動車整備会社で工場長を務める菊池栄治さん（62）は、勤め先が津波で流された。会社の社員9人

のうち社長を含む4人が亡くなつた。菊池さんは「一瞬にしてすべてを失つた。もう地

元に働く場所はないかも知れ

る。（山内竜介、山下福太郎）

岩手県大槌町の自動車整備会社で工場長を務める菊池栄

治さん（62）は、勤め先が津波で流された。会社の社員9人

のうち社長を含む4人が亡くなつた。菊池さんは「一瞬にしてすべてを失つた。もう地

元に働く場所はないかも知れ

る。（山内竜介、山下福太郎）

岩手県大槌町の自動車整備